

理容ボランティア活動を開催 ～バーバーくんのクリーン大作戦～

山梨県理容生活衛生同業組合(齊藤信善理事長)は、全国理容生活衛生同業組合連合会が提唱する全国一斉ボランティア活動「バーバーくんのクリーン大作戦!」の一環として、9月7日(月)に清掃活動を実施した。

本年度は、釜無川から信玄堤公園周辺と日野春駅・長坂駅・小淵沢駅周辺の2組に分かれての清掃



活動を行い、組合員及び組合関係者50名が参加した。

平成20年より9月の第2月曜日を「理容ボランティアの日」と制

定し、全国一斉に理容ボランティア活動を行っている。今年で7年目となるこの取り組みでは、お年寄りに敬老の日(9月第3月曜日)をさわやかな気分で迎えていただくこと、全国の理容師が周辺地域の清掃活動を行うとともに、老人保健施設などを中心に訪問理容を行うなど、さまざまなボランティア活動を全国一斉に行い、組合員へのボランティア精神の輪を広げている。

理容組合は今年度の活動に、理容業の地球温暖化対策の一環として「髪を1cm切って体感温度を1℃下げる」をキャッチフレーズに、家族みんなに涼しくてオシャレなクールビズヘアを広げてきた。また、子供や女性・お年寄り等を狙った凶悪な犯罪が近年増加している現状を踏まえ、理容組合加盟店では各種犯罪から緊急時に駆け込める場所として、「理容こど

も110番の店」として地域の安全を守る活動なども行っている。

齊藤理事長は、「組合とし

て、これからも継続してボランティア活動などを積極的に開催し、地域貢献に繋げて行きたいと考えている。理容業界としても、ご来店したお客様に快適に過ごしていただき、高品質なサービスをご提供できるよう、取り組んでいきたいと考えている。

また、来年度には関東甲信越理容競技大会が本県で開催されることが決定しており、業界の更なる発展のため組合員一同準備を進めていきたい。」と述べた。

